

令和5年度都立戸山高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題 | 取組 | 発展的取組 |
|-------------|--|---|---|
| 国語 | ・「読むこと」「書くこと」の指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・副教材や読書ノートによる提出物等で指導の充実を図ることを確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査ごとに担当者全体での問題の検討と精査 ・添削指導等による読解力、記述力向上への取り組み |
| 地歴公民 | <ol style="list-style-type: none"> 1.授業規律 2.国際理解 | <ol style="list-style-type: none"> 1.教科会で各科目の年間指導計画を確認し、地歴公民科としての一貫性を保ち、50分の授業で勝負できる精度の高い授業 2.地理的・歴史的・時事的な視点で国際理解教育に取組み、国際社会に貢献できる人材の育成 | <ol style="list-style-type: none"> 1.全ての授業で、社会的課題の解決を題材とした協働学習を実施。協働学習では、生徒の言語活動を重視、ICTを活用した内容の濃い学習機会 2.新聞その他のメディアを活用した時事問題の国際理解。国際理解の礎となる自国の地理、歴史、公共についての理解の深化。模擬選挙など、公民教育の充実。 |
| 数学 | ・数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を育成する教材。 ・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う授業。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事象の本質や他の事象との関係を認識し、統合的・発展的に考察する力を養う教材。 ・学年共通の発展的な課題や補充問題の教材。 ・深い考察を要する考査問題や実力テスト。 |
| 理科 | 「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストの問題分析を実施 ・難関大学の問題分析や入試対策を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学研究室訪問や課外活動を通して、探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施 |
| 英語 | 「話すこと」「書くこと」指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・学期に2回パフォーマンステストの実施 ・パフォーマンステストに向けて教科書内容とも関連させた段階的指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査ごとに担当者全体での問題の検討と精査 ・添削指導等による記述力向上への取り組み |